

# No.17 北海道苫前町（地域力創造アドバイザー事業）

地域力創造アドバイザー	柴田 涼平氏（A706）
活用分野	地域と関係人口の協働・活動の場づくり、地域づくり人材の育成、多様な関係者間の連携、住民参加
活用期間（頻度）	令和7年度～令和9年度（月2、3回程度）
キーワード	#関係人口 #交流人口 #地域づくり #地域の担い手 #若手活躍 #女性活躍 #多世代交流 #住民参加 #地域ブランディング #地域おこし協力隊 #地域運営組織

【目的】住民参加型ワークショップの開催や関係人口・交流人口の創出・拡大を通じ、町独自の魅力や価値を向上させて、地域課題の解決を図る。

## 【内容】

- 次期総合振興計画の策定に関するアドバイザリー
- シティプロモーションの推進に関するアドバイザリー
- 地域づくり人材の育成に関するアドバイザリー



住民参加型ワークショップ

## 【成果（見込み）】

- 次期総合振興計画の策定に向けた住民参加型ワークショップを2回開催。  
北海道大学の学生・院生3名がファシリテーターとしてワークショップに参加、官学連携の推進、交流人口の創出に繋がった。  
ワークショップの評価・分析を通じ、総合振興計画のP D C Aサイクルにおける住民参画の機会増が予定されている。
- 地域の若手生産者・地域おこし協力隊員によるトークセッションを町内2回・町外2回（札幌市・東京都）の計4回開催。  
都市と地方との関係構築が図られ、関係人口・交流人口の創出・拡大に繋がった。
- 人財育成を支える持続可能なエコシステムの構築。  
若手生産者・地域おこし協力隊の活動が都市部などに効果的に発信され、地域外からの人材獲得が見込まれる。  
地域おこし協力隊員が中心となって、地域プレーヤーや関係事業者の伴走支援を受けながら、地域商社の設立が予定されている。



札幌市でのトークセッション